

地区スローガン：「ロータリーを楽しみながら 世界で良いことをしよう」

クラブ方針：～我々の生業は社会に奉仕する。～「世界平和をなすためにベストを尽くそう」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ 千葉西ロータリークラブ Rotary Club of Chiba-West WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 花嶋 実 幹事 川城 孝夫
例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : <https://www.chibawest-rc.net/>

■ 会長挨拶 / 花嶋 実 会長

本日は、暑い中、2週空いての久しぶりの例会にご出席いただきありがとうございます。コロナ感染がまたまた増加傾向にあり、ZOOM 等の変更連絡をさせていただきましたが幸いに会員の感染者はいないようで、リアルによる例会が開催できること安堵しているところであります。引き続き感染防止につきましては皆様のご協力をお願いいたします。

千葉西ロータリークラブ特別名誉会員の大塚恵章さまが平成 18 年（2006 年）8 月 25 日にご逝去され明後日で早 16 年になります、温かい目見ていただいたことを思い出します。

夏になると、お祭りを思い出します、昨日で千葉神社の妙見大祭がお宮入りしました、1127 年（大治 2 年）第 1 回以来一度も休みことなく続けられ、ちば文化資産に選定されております。神輿の先導を務める大太鼓が「二段打ち」という特殊な叩き方で、その音が「だらん、だらん」と聞こえることから、通称「だらだら祭り」とも称されております、また、16 日から 22 日の一週間続くことから「だらだら祭り」とも聞き及びます。千葉神社の隣の通町公園付近には鎌倉時代に千葉氏によって移転された大日寺が昭和 20 年 7 月 7 日の七夕空襲（千葉空襲）により、千葉神社とともに焼失されました。戦後、轟町に移転され現在に至り、千葉氏、千葉神社は初代会長の大塚恵章様との縁があるものと感じ入ります。

夏の甲子園、第 104 回全国高等学校野球選手権大会が宮城代表の仙台育英高校が「白河の関」を超え優勝旗が東北勢にわたりました、今日のテーマである東日本大震災に関連するものとして、偶然が重なるものと感じました。

本日、お忙しい中、またコロナ禍の中、漆原パストガバナー様におかれましては、当クラブの卓話をお引き受けいただき誠にありがとうございます、大変短い時間で申し訳ありませんがよろしくお願いいたします。

今月は、会員増強月刊であり、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

6 日の例会において、6 名の会員とともに 8 月生まれの誕生祝いをいただきました、私自身、干支である寅の最後になるかもしれない年に会長を務めさせていただくことを運命と肝に銘じながらロータリーを楽しみたいと思っております、感謝を込めてニコニコボックスに入れさせていただきました、ありがとうございました。



■ 四つのテスト / 久保木尚志 会員

「言行はこれに照らしてから」
真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなの為になるかどうか



■ お客様

漆原節子 様（ゲストスピーカー・RID2790 パストガバナー）
尾形文貴 様（千葉幕張 RC 会長）
放生知晃 様（千葉幕張 RC 幹事）



■ お客様挨拶 千葉幕張 RC 尾形会長

皆様こんにちは。千葉幕張 RC 第 35 代会長を拝命しました、口下手・人見知りの尾形でございます。入会して 10 年になります。年度初めにクラブでコロナ罹患が発生し、出鼻をくじかれてしまいましたがスタートいたしました。小倉澄夫ガバナーは PETS の中でスローガンを「ロータリーとの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう」とされました。このスローガン実現のために当クラブでは中期計画を立てました。「ちゃんとやる」を合言葉に 5 年後、2790 地区で唯一無二のクラブになる、この実現に向けて奉仕活動に取り組もうと思っております。取り組む会員が楽しくなければロータリーライフではないと思っております。この一年、どうぞよろしくお願いいたします。



■ 幹事報告

- ・地区大会のご案内
10月9日(日) 9:30 点鐘 アパホテル東京ベイ幕張 ご出席願います。
- ・8月30日(火) ガバナー補佐訪問「クラブ協議会」開催
活動計画書をご用意の上ご参加ください。
- ・秋田花輪 RC へお見舞い
先日の大雨被害に対しお見舞いのメールをお送りしました。
以上でございます。ありがとうございました。



■ 委員会報告

● 国際奉仕委員会

皆様こんにちは。国際奉仕委員会よりお願いとご報告です。現在委員会では来年 2 月 6 日に予定しております姉妹 3 クラブ輪番訪問の準備をしております。書画交流事業、合同会議、合同 WCS と事業計画がございますが、書画交流事業については検見川小学校にお願いし校長先生より正式に受諾をいただきました。今後、姉妹 2 クラブへスケジュールを提案していきます。次週 8 月 30 日の例会へ高雄北区 RC パスト会長のゴルフさんがメーキャップにいらっしゃいます。近況報告や事業の計画確認について話を進めたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



■ ゲスト卓話 国際ロータリー第 2790 地区

漆原摂子パストガバナー「ロータリー東日本大震災 青少年支援の現状」

皆様こんにちは。本日は卓話の機会をいただき、ありがとうございました。





**国際ロータリー第2790地区
千葉西ロータリークラブ様卓話**

ロータリー東日本大震災・青少年支援の現状

2022.8.23(Tue.) 東天紅
勝浦ロータリークラブ
漆原 摂子

ロータリー希望の風奨学金

東日本大震災で両親又は片親を亡くされた新生児を含む
子どもたちに、大学や短大、専門学校への進学を支援する奨学金。

奨学金の申請
大学・短大・専門学校進学予定者が、
高校3年時に申請する。

奨学金の給付
入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない。



さて皆様は、「ロータリー希望の風奨学金」というものをご存じでしょうか?これは、東日本大震災で両親又は片親を亡くされた新生児(ゼロ歳児)を含む子どもたちに、大学や短大、専門学校への進学をあきらめないでほしいという、日本のロータリアンの思いから生まれました。奨学金の額は、入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付します。また、これは米山記念奨学金や R 財団奨学金と同様、返還を求めないものです。

奨学金 設立当時の経緯

2011年
3.11 東日本大震災発生
4.11 2010-11年度 緊急ガバナー会議
当地区ガバナー: 故・織田吉郎氏(銚子RC 2014年6月ご逝去)
この時点での義援金は4億9,000万円強
義援金は、①公正で②建設的で③温かみのある使途を
⇒被災地区に、義援金の一部を見舞金として配分
長期的な取り組みについては、使途検討委員会を組織
⇒東日本大震災支援委員会
委員長 織田吉郎ガバナー



1923年 関東大震災ロータリー関係支援金

国際ロータリーより 74,000ドル
17ヶ国503のクラブより 15,000ドル
合計89,000ドル
約3億3千万円

⇒震災孤児のための孤児院の建設
東京・横浜の焼失小学校188校へ教材を寄贈
殉職警察官家族への資金援助

1995年阪神淡路大震災: ロータリー留学生の家/ロータリー子供の家
2004年新潟中越地震: ロータリー支援奨学金

次世代を担う子どもたち/青少年への支援



6.8 2020-21年度ガバナー被災地視察
6.9 2010-11年度ガバナー会議
①被災遺児への奨学金支援
②5 for 1 クラブプログラム
(5つのクラブで被災した1つのクラブを支援する)
一方、返還を求める地区に対してはそれに応じる

**2011年6月末 国内各地区及びタイからの義援金
総額10億3,800万円**

⇒被災地区2500(北海道)・2520(岩手・宮城)・2530(福島)・
2550(栃木)・2790(千葉)・2820(茨木)・2830(青森)へ見舞金
総額約1億1,000万円



2011年
7月 いくつかの地区が義援金の返還を求める
残った地区は2540(秋田)・2570(埼玉西部)・2580(東京・沖縄)・
2590(神奈川・横浜・川崎)・2630(岐阜・三重)・2650(福井・滋賀)・
京都・奈良)・2710(広島・山口)・2720(大分・熊本)・2760(愛知)・
2790(千葉)……義援金残金総額3億600万円

10.4 被災遺児奨学金支援賛同地区合同2010-11ガバナー会議
5 for 1 クラブプログラムの断念

10.31 ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会発足
奨学金名 希望の風奨学金 と決定

11.1 奨学生募集開始 教育委員会経由高校の校長へ周知
日台ロータリー親善会議より約1億2,000万円の義援金提供



奨学金給付者の年次推移

1期	2011.12.01～2012.03.31	4ヶ月	35名	
2期	2012.04.01～2012.06.30	3ヶ月	80名	
3期	2012.07.01～2013.06.30	12ヶ月	143名	
4期	2013.07.01～2014.06.30	12ヶ月	161名	給付者
5期	2014.07.01～2015.06.30	12ヶ月	172名	総数
6期	2015.07.01～2016.06.30	12ヶ月	176名	541名
7期	2016.07.01～2017.06.30	12ヶ月	175名	
8期	2017.07.01～2018.06.30	12ヶ月	173名	
9期	2018.07.01～2019.06.30	12ヶ月	185名	
10期	2019.07.01～2020.06.30	12ヶ月	194名	
11期	2020.07.01～2021.06.30	12ヶ月	201名	
12期	2021.07.01～2022.06.30	12ヶ月	168名	



直近年度における支援地区:18地区

当地区の当初からの累計支援金
8,000万円強 18地区中第3位

2022年6月 次年度繰越金 約2億5千万円

2011年に新生児(0歳児)が大学進学
⇒2033年まで継続の事業



2011年3月11日に、東日本大震災発生直後、国内外のロータリークラブからの支援の申し出が続出しておりました。この時の当地区ガバナーは、2014年6月に鬼籍に入られました、銚子 RC の織田吉郎ガバナーでした。この時点で既に、ガバナー会には義援金として、4億9千万円強のお金が集まりました。そして今後も増加するであろう義援金は、ロータリーらしい、公正で、建設的で、温かみのある使途をめぐる協議がなされ、最終的に、被災遺児の大学・短大・専門学校就学時に奨学金を差し上げる「ロータリー希望の風奨学金」プログラムが決定。東日本大震災支援委員会と命名され、委員長には当地区の織田ガバナーが就任されました。当初は日本の34地区中10地区のクラブからの支援金でスタートしました。

予測奨学生数に基づいた支援金残高予測

期	期間	奨学生数	奨学金	支援金残高
				250,000,000
13	2022/07～2023/06	133	79,800,000	170,200,000
14	2023/06～2024/06	130	78,000,000	92,200,000
15	2024/07～2025/06	126	75,600,000	16,600,000
16	2025/07～2026/06	125	75,000,000	-58,400,000
17	2026/07～2027/06	116	69,600,000	-128,000,000
18	2027/06～2028/06	118	70,800,000	-198,800,000
19	2028/07～2029/06	118	70,800,000	-269,600,000
20	2029/07～2030/06	117	70,200,000	-339,800,000
21	2030/07～2031/06	88	52,800,000	-392,600,000
22	2031/07～2032/06	59	35,400,000	-428,000,000
23	2032/07～2033/06	30	13,500,000	-441,500,000

毎年必要となる支援金(案)

期	期間	奨学生数	奨学金	支援金	支援金残高
					250,000,000
13	2022/07～2023/06	133	79,800,000	44,000,000	214,200,000
14	2023/06～2024/06	130	78,000,000	44,000,000	180,200,000
15	2024/07～2025/06	126	75,600,000	44,000,000	148,600,000
16	2025/07～2026/06	125	75,000,000	44,000,000	117,600,000
17	2026/07～2027/06	116	69,600,000	44,000,000	92,000,000
18	2027/06～2028/06	118	70,800,000	44,000,000	65,200,000
19	2028/07～2029/06	118	70,800,000	44,000,000	38,400,000
20	2029/07～2030/06	117	70,200,000	44,000,000	12,200,000
21	2030/07～2031/06	88	52,800,000	44,000,000	3,400,000
22	2031/07～2032/06	59	35,400,000	40,000,000	8,000,000
23	2032/07～2033/06	30	13,500,000	6,000,000	500,000

プログラム開始以来の奨学金の給付者の総数は、本年6月末まで、541名となっております。またこのプログラムを支援している地区は、草の根運動の結果、当初の10地区から18地区まで伸びております。また本年6月末の支援金の繰越金残金は、約2億5千万円となっております。このプログラムを最後まで全うするためには、残り10年、どれだけの支援金が必要なのかを、色々な計算方法がありますが、今期より今後、毎年年間4,4百万円の支援金を国内外から募ることで、このプロジェクトを完遂することが可能です。ちなみに、直近の過去5年間は、支援金は何とか4千万円台をキープ出来ております。

このプログラムを風化させないために



クラブの創立記念寄付・地区大会記念寄付

チャリティコンサート・チャリティゴルフコンペ

一般の方や団体からの支援

8/20(土)地区奉仕プロジェクトセミナーにて
奨学生の講演

■第三部(講演)
ロータリー希望の風奨学生
上野利恵子 様
テーマ:「東日本大震災と私」



風の便り

毎月クラブオールにて配信

月次収支報告
奨学生の実数
地区別の支援金実績
支援者(クラブ・一般)の声
奨学生の声 など



織田 PDG が中心となって立ち上げた、このロータリーらしい、公正で、建設的で、温かく心を寄り添わせることができるプロジェクトを、同じ地区の一員として、風化させることなく、最後の年、2033年度まで全うすることは、ロータリアンとしての当初からの約束です。これをたがえることのないよう、千葉西RCの皆様におかれましては、どうぞご理解ご協力をお願い申し上げる次第です。ご清聴誠にありがとうございました。

故・織田吉郎PDGのご遺志を繋ごうという思い

- ⇒ ロータリーらしい、
- ①公正であり
- ②建設的であり
- ③温かく心を寄り添わせることができるプロジェクト

ご清聴ありがとうございました。



ロータリー希望の風

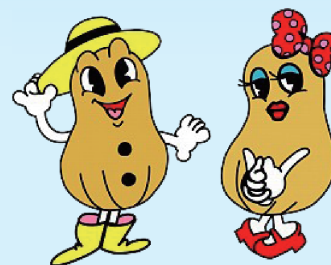


ロータリー希望の風
奨学金のあゆみ

第55回千葉県高等学校インターアクト年次大会 in 八街



YouTube



ちばSDGs
ちばSDGs/パートナー 111号

ニコニコBOX

- ・パストガバナー漆原摂子様…本日は卓話にお呼びいただき有難うございます。
- ・千葉幕張 RC 会長尾形様、幹事放生様…花嶋会長、川城幹事一年間よろしくお願い致します。
- ・山本…皆さん、お久しぶりです。
- ・海寶…漆原パストガバナー貴重な卓話をありがとうございました。
- ・花嶋…漆原摂子パストガバナーお忙しい中ありがとうございました。6月例会に誕生祝いをいただいて。
- ・川島治代…残暑お見舞い申し上げます。
- ・今野…漆原摂子パストガバナー、本日は大変お忙しい中、卓話ありがとうございました。
また、先日の納涼例会大変お疲れさまでした。飲みすぎは「百害あって一利なし、人生日々反省」です。
- ・川城…白河の関を超えましたね!漆原摂子パストガバナーありがとうございました。
- ・荘司…病気が快復しましたので。
- ・遠藤あけみ…処暑ですがカレンダー上ですね、暑い!藤崎さん、施餓鬼お疲れさまです。私は、明日です!
- ・長坂…千葉神社の妙見大祭に20年ぶりに参加しました。
- ・本橋…本日インターアクト年次大会が無事に開催されました。YouTubeにて10:30～12:30まで!

9月プログラム

- ・6日 西川 昇クラブ研修リーダー
- ・13日 小倉純夫ガバナー公式訪問
- ・20日 休会 (祝日 9/19 敬老の日)
- ・27日 新入会員卓話 渡邊寛昭・田中 智 両会員

10月プログラム

- ・4日 クラブフォーラム ロータリー財団・学友委員会担当
- ・9日 地区大会 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張
- ・18日 ゲストスピーカー 千葉商工会議所青年部 会長 齋藤玄樹氏
- ・25日 ゲストスピーカー RI2790地区ガバナーノミニー 寒郡茂樹氏

千葉西ロータリークラブ	総数	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	46名	37名		0名	86.05%		27,000円	
	対象者	欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	46名	6名		8名	80.95%		286,000円	

8月30日(火)

星 聡 第3グループガバナー補佐
訪問例会 & クラブ協議会

12:30点鐘 千葉スカイウインドウ 東天紅

クラブ広報・ロータリー情報委員会 【委員長】花光和久【副委員長】島田 悠【委員】真野匡章 *荏司芳樹 *高橋健一郎